



ばらばらで一緒

～美香保中だより～

発行 札幌市立美香保中学校

住所 東区北17条東6丁目1-1

電話 (011)-711-8151

「自分に出会う心の窓」

校長

本日、1学期の終業式では、全校生徒に向けて、次のこととお話しました。

1学期が終了いたしました。新しい学年、新しいクラスでの生活が始まり、勉強や部活動、そして学校行事など、生徒たちは本当によく頑張りました。

この4ヶ月間、本校では全校道徳におけるサークル対話の実施や、同様に対話を導入した生徒総会、各学年の旅行的行事、そして美中オリンピックや様々なごちゃまぜ企画など、数多くの挑戦を積み重ねてきました。保護者の皆様や地域の方々からも温かく見守っていただき、生徒一人一人が間違いなく大きく成長した1学期となりました。

終業式では、中学生として心身ともに成長期にある生徒たちへ、自分自身を知るためのヒントとして心理学の「ジョハリの窓」について話をしました。

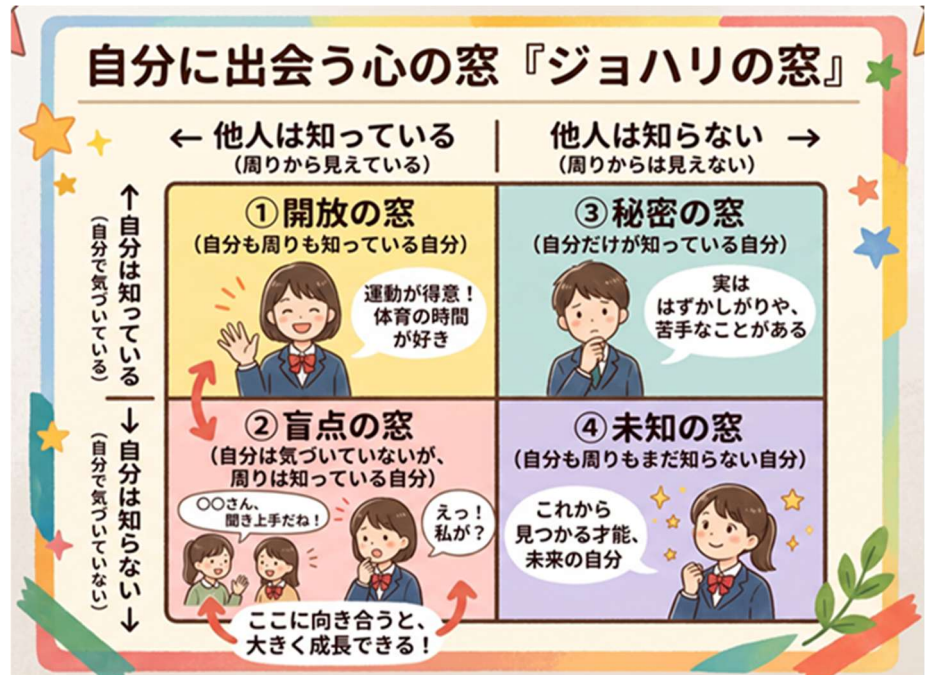
人間の心には4つの窓があると言われていています。自分も周りも知っている「開放の窓」、自分だけが知る「秘密の窓」、自分では気づいていないが周りは知っている「盲点の窓」、そして自分も周りもまだ気づいていない可能性の「未知の窓」です。

特に、この「盲点の窓」こそが、成長のカギとなります。例えば、「自分は内気だ」と思っている、周囲からは「話しやすい人」と思われていたり、「優柔不断だ」と悩んでいても「思慮深い」と評価されていたりと、自分の認識と他者からの見え方は異なるものです。

こうした「人からの指摘」や「新しい自分との出会い」を前向きに受け入れていくことこそが、心が大人へと成長するプロセスです。

明日から始まる夏休みは、学校という枠を離れ、家族や地域の方々、あるいは様々な年代の人と関わる絶好の機会です。多くの人々と対話し、自分自身の中に眠る新しい一面に気づく、そんな充実した期間にしてほしいと願っています。こうして「盲点の窓」を開いていくことで、子どもたちの心はより一層広く、豊かになり「未知の窓」を開くきっかけになっていくはずです。

最後に、何よりも大切なのは生徒の命です。事故や病気に十分に気をつけ、8月24日の始業式で、また一回り大人になった元気な笑顔に会えることを楽しみにしています。生徒・保護者の皆様、1学期間のご理解とご協力に感謝申し上げます。



「Grow Up」

2 学年

今日で1学期が終わります。2年生になってから約4ヶ月が経ち、この1学期を振り返るとあっという間だったように感じます。

私が1学期で最も心に残っているのは、宿泊学習です。私は学年代表として、全体の動きを確認したり、点呼の際に整列の指示を出したりする役割を担当しました。当日は、点呼するタイミングを確認できていなくて、時間が無駄になってしまったこともありましたが、他の委員と協力して周りに声を掛けながら対応し、無事に活動を進めることができました。責任のある役割だったので緊張や不安もありましたが、仲間と支え合いながら最後までやり遂げられたことが、とても印象に残っています。この経験を通して、協力することの大切さや、自分から行動することの大切さを学ぶことができました。

また、一学期は勉強や部活など、様々なことに取り組みました。私は家庭学習をあまりやっていなくて、小テストの点数は悪いものばかりになってしまいました。反省点が浮き彫りになったので、二学期は家庭学習をする習慣をつけていきたいです。

明日から始まる夏休みは、自分をさらに成長させる大切な期間にしたいと思っています。まず、勉強では2学期最初の定期テストで、前回よりも良い結果を残せるよう、苦手な教科や単元を中心に計画を立てて取り組みたいです。また、部活動にも全力で取り組みたいと思っています。部活はほとんど毎日あるため、1日1日の積み重ねを大切に、自分にできることを精一杯頑張りたいです。技術だけでなく、最後までやり抜く力や仲間との協力も大切にしながら、自分自身を成長させたいと思っています。

そして、二学期には、私がとても楽しみにしている合唱祭があります。学年のみんなと心をつなげて練習を重ね、一人一人の思いが、聞いている人に伝わるような合唱を作り上げたいです。そのためには、夏休みで、規則正しい生活を送るようにし、気持ちを切り替え、2学期を良いスタートで迎えられよう準備していきたいと思っています。

このように、一学期で学んだことや反省点を忘れず、夏休みを有意義に過ごし、二学期にはさらに成長した自分になれるように努力したいです。

先日、北ガスアリーナにて初の試みとなる全校美中オリンピックを開催いたしました。その様子を生徒作文でお知らせいたします。



「全校美中オリンピック」

保体常任委員長

令和八年度七月十三日、美香保中学校では初の試みである北ガスアリーナ札幌46での全校美中オリンピックを保体委員会が中心となって行いました。そんな全校美中オリンピックで特に価値があった、成功したと思うことが二つあります。

一つ目は個人参加種目です。他学年と話し合い作戦を立て、協力して勝利を目指す。それによって他学年との関係を深める、という今回の全校美中オリンピックの目的を達成できたと思います。

二つ目は学級の絆を深められたことです。全校美中オリンピックでは学級のハチマキを決め、チーム一丸となって長縄跳びとリレーの練習を行いました。当日は長縄跳びでは連続記録を伸ばすため、リレーでは一秒でも早くバトンを渡すため、目標に向かってチーム一丸となって全力を出しました。それによって学級の絆がより深められたと思います。

私はこの二つから、今回の全校美中オリンピックは初の試みでしたが、大成功だったのではないかと思います。



第3回みかほっ子サミットについて

令和6年度にスタートした「みかほっ子サミット」も、おかげさまで3回目を迎えます。今年度は全校生徒が参加する体制で、9月7日（月）14時30分から開催いたします。

みかほっ子サミットとは、美香保中学校・北光小学校・美香保小学校の3校が連携して、「みかほっ子自治的な活動」の充実を図ることを目的として開催します。

当日は、3校の代表児童生徒が地域などの大人の方々とごちゃまぜでサークル対話を行い、代表生徒以外の生徒は学級でオンライン参加することとなります。

札幌市内でも美香保エリアのみで行われる希少な活動です。詳しくは、後日すぐ一でご案内します。ぜひ、ご来校くださいますようお願いいたします。

夏季休業中の安全について

明日からの夏休み、お子様が安全で有意義な30日間を過ごすため、特に下記の点について、十分注意して行動できるよう、御家庭でも指導、助言をしていただけると幸いです。

1 自転車事故の防止

自転車に乗車する際には、道路交通法及び北海道自転車条例に準拠した安全な乗り方等について御指導ください。

特に「運転中のながらスマホ」や「イヤホンをしながらの運転」は重大な交通事故につながる危険な行為であることを御指導ください。



2 海岸及び河川事故等の防止

海水浴場以外の海岸や河川では絶対に遊泳しないことと、水量が多く流れの急な河川等には近づかないよう御指導ください。

特に中州は、急な増水により水没する可能性があるため絶対に近づかないようにしてください。また、海岸及び河口付近には離岸流などの危険性があることや、落雷の心配があるときは安全な空間に避難することを御指導ください。

3 在宅時や外出時の犯罪等の危険性について

不審者に遭遇した場合は、大きな声を出す等、周りに助けを求めるとともに、近くの「子ども110番の家」や商業施設等に駆け込むことを御指導ください。また、迅速に警察に通報することも御検討ください。



4 SNS等に係るトラブルの防止

ネット犯罪やトラブルからお子様を守るためには、フィルタリングの利用とともに、日頃から家庭内でコミュニケーションをとり、お子様にインターネットの危険性を教えることや、一緒に「SNS等で知り合った人と連絡先の交換をしない、会わない」などの「家庭のルール」を作ることが大切だと言われています。

夏季休校日のお知らせ

札幌市教育委員会では、昨今、全国的な課題となっている教職員の長時間勤務等への対応策として、夏休み期間中に「夏季休校日」の取組を実施しております。

これに伴い、本校では、8月12日（水）～8月14日（金）までを夏季休校日とし、年末年始の休日等と同様に、学校としての休校日とさせていただきますので、御理解と御協力をお願いいたします。

また、夏季休業中、学校にお電話がつながる時間は、8時15分から16時45分までとなります。

なお、夏季休校日の取組につきましては、札幌市教育委員会 教職員課労務係（211-3855）にお問合せください。

シャボテン入力のお声がけをお願いします

2学期のスタートに向け生徒の心身の状況を把握するために、シャボテンを活用します。入力する日は8月19日（水）、20日（木）、21日（金）です。3日間ともに、朝の9時までに入力するように、お子様にお伝えください。よろしくお願いいたします。